

## キク編



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

病害虫注意報 2017年3月作成

## 自さび病・害鬼注意!

気温が上昇し、徐々に暖房機が稼働しなくなります。厳寒期は暖房により、ハウス内の湿度が低く抑えられていましたが、春先は暖房が稼働しないことによって高湿度状態となり、白さび病が発生しやすくなります。また、気温の上昇と共に、アブラムシ類やハダニ類などの害虫も増加しますので、圃場の確認、特に発生しやすい箇所をこまめに確認しましょう。

## 今月のおすすめ ローテーション

※地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合があるためご注意ください。展着剤、 葉面散布剤などを加用する場合もご注意ください。



白さび病	inochio オペラフラワー乳剤	2,000倍 発病初期/3回
アブラムシ類、アザミウマ類 ハモグリバエ類、カメムシ類	ダントツ水溶剤	2,000~4,000倍 発生初期/4回



白さび病、 灰色かび病	アフェット フロアブル	2,000倍 発病初期/3回
ミカンキイロアサ゛ミウマ ハダニ類	アグリメック	500倍 発生初期/5回
アブラムシ類 コナジラミ類	コルト顆粒水和剤	4,000倍 発生初期/4回

さび病、炭疽病 灰色かび病 べと病	エムダイファー 水和剤	400~650倍 発病初期/8回
ハダニ類 アブラムシ類	サンマイト フロアブル	1,000倍 一/2回
アザミウマ類 ハモグリバエ類 オオタバコガ	スピノエース 顆粒水和剤	5,000倍 発生初期/2回 オオタバコガは 2,500〜5,000倍



白さび病、黒斑病、うどんこ 病、灰色かび病、ハダニ類	ポリオキシンAL水溶剤	2,500倍 発病・発生初期/8回	
ハダニ類 ハモグリバエ類	コロマイト乳剤	1,500倍 —/2回	•
アブラムシ類 コナジラミ類 ミカンキイロアザミウマ	ベストガード水溶剤	1,000倍 発生初期/4回	



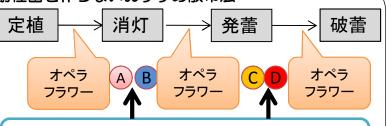


白さび病の対策に・・・ Inochio オペラフラワー®乳剤

2000倍 発病初期/3回

inochio オペラフラワー®乳剤は、ストロビルリン(strobilurin)系のピラクロストロビンを有効成分とする新規殺菌剤です。

## ◎耐性菌を作らないおすすめ散布法



オペラフラワーの散布後の少なくとも2回は 異なる系統(ストロビルリン系以外)の農薬を使う。